

札幌学院大学総合研究所シンポジウム

主体と客体を 超えたところ 生態学的アプローチとこれから

動物と環境の相補性を主張する「生態学的アプローチ」が認知科学や関連する応用分野で知られるようになり、心を考えるうえで環境の要因や身体の要因の重要性が認識されるようになった。しかしながら結局のところ、心の科学においては二元論のアプローチが主流ではないだろうか。もし、心の科学においてブレイクスルーが起きるとすれば、認識論の転換が契機となるかもしれない。ここでいまだ一度、二元論を超えようとする「生態学的アプローチ」を検討することには意義があるのではないか。

本シンポジウムでは、生態心理学の専門家、生態学的アプローチによる研究を試みている研究者が講演を行う。「生態学的アプローチ」の概要説明、生態学的アプローチを採用する研究事例の紹介をとおして、これからの心の研究や主体と客体を超えたところにあるものを考える機会とした。

プログラム

- 13:00 開会挨拶・企画説明
- 13:05 **講義**
「エコロジカル・マインド：
心に関する生態心理学の考え方」
三嶋博之（早稲田大学人間科学学術院 教授）
- 13:55 休憩（10分）
- 14:05 **講演 1**
「環境が変われば、子どもが変わる
～子どもの心と体を育てる環境～」
細田直哉（くにたち子どもの夢・未来事業団
幼児教育推進プロジェクトマネージャー）
- 14:55 休憩（10分）
- 15:05 **講演 2**
「間隙通過における社会的要因の検討：
人は人と人を通り抜けようとする際に
何を手がかりとしているのか？」
友野貴之（札幌学院大学心理学部 講師）
- 15:35 **講演 3**
「自動車の運転行動理解における
生態心理学の適用」
近藤崇之（早稲田大学人間総合研究センター 招聘研究員）
- 16:05 休憩（10分）
- 16:15 **講師 4名による討論と質疑応答**
「生態学的アプローチとこれから」
話題提供・司会 伊藤万利子（札幌学院大学心理学部 准教授）
- 16:55 閉会挨拶

日時 2022年

10月29日±

13:00～17:00（開場 12:30）

[開催形式] 対面と Zoom ミーティングによるハイブリッド開催

対面参加会場 札幌学院大学 新札幌キャンパス3階 304教室

〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

JR新札幌駅徒歩5分 地下鉄新さっぽろ駅1番出口徒歩1分

無料駐車場のご用意はありません。近隣の有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

Zoom参加 参加のためのURLは、2日前までに送信いたします。

申し込み 定員：会場参加50名、
Zoomミーティング100名

締切：10月12日（水）

（先着順 定員となり次第締め切らせていただきます）

お申込み
方法

下記URLの予約フォームまたはQRコードから
参加方法を選択してお申込みください。

<https://forms.gle/KQB6zCu7A9SXdm36>

参加費
無料

事前のお申し込みが
必要です。

どなたでもご参加
いただけます



札幌学院大学

SAPPORO GAKUIN UNIVERSITY

主催：札幌学院大学総合研究所

お問合せ

札幌学院大学総合研究所 <https://res.sgu.ac.jp/>

TEL:011-386-8111(代) FAX:011-388-2057 E-mail:kenkyu@ims.sgu.ac.jp

※新型コロナウイルス感染症の状況次第では、会場参加ご希望の方もZoomによるオンライン参加に切り替わる場合があります。